



文責 本宮小校長 佐久間仁

命 ・感謝・挑戦

桜の花が満開の時を迎えました。

子どもたちは、新しい環境の中、新たな目標をもち、元気いっぱい活動をスタートさせました。学級・学年で目指す姿を話し合い、学級・学年のめあても決めました。目標が達成できるように支え励まし、見守っていききたいと思えます。

さて、今年度の学校経営・運営ビジョンですが、教育目標「考える子・思いやりのある子・やりぬく子」夢と希望をはぐくむ学校の下、キーワードとして「命・感謝・挑戦」を掲げました。

感染症予防対策を継続し、健康な毎日を過ごすとともに、交通规则を守り、災害への備えを心掛けるなど、安全な毎日を過ごしてほしいと思います。また自分の健康・安全を守って下さる家族や地

域の方への感謝の気持ちを忘れず、自分から進んであいさつをしてほしいと思います。そして、苦手なことや不得意なことにも果敢に挑戦し、最後まであきらめることなく努力する粘り強さをもち続けてほしいと思います。

ご家庭におかれましては、昨年度に引き続き、「家庭学習（自主学習）の習慣化（内容の定着）」、「あいさつ運動の推進」「早寝・早起き・朝ご飯（基本的生活習慣）の定着」「治療率（むし歯等）の向上」に加え、「メディアコントロール力の育成」「近視・肥満の予防（改善）」にご配慮をお願いします。

特に「メディアコントロール力」については、家庭内のルールづくりとルールの遵守にご配慮ください。例えば「端末の使用は一時間以内」「夜八時以降は使用しない」「子供部屋や寝室には端末を持ち込まない」など、具体的に実行可能なルールを親子で話し合ってください。またルールが守られているか定期的に振り返りをしてください。動画やゲームの時間を、読書やスポーツ、手伝い、家族の団らんの時間などにあてることができればと思います。なお、子どもが使用する端末には必ずフィルタリングの設定をしてください。ご協力をよろしく願います。

交

通ルールを守ろう



十日、交通安全教室・校外子ども会を行いました。

交通安全専門員の長尾大輔様をお迎えして、六年生に交通安全推進員の委嘱状を交付していただきました。長尾様からは、交通事故を防ぐために、道路を横断する際には「とまる・みる・まつ」が大事というお話をいただきました。

校外子ども会では、登校班ごとに分かれて、安全な登下校の仕方を話し合いました。その後、地区の担当の先生方と一緒に危険箇所などを確認しながら、安全に下校しました。

子どもたちの様子を見ていると、信号が点滅して赤信号に変わったことに気付かず、道路を横断しようとしていたり、歩道を大きくはみ出して歩いたりする様子が見られます。また、急に駆け出したり、縁石の上に向かって遊びながら歩いたりしている姿を見かけたこともあります。道路では「おさない・ふざけない・あそばない」ことを指導してまいります。

ご家庭でも、家を出る際には「車に気を付けて」の一声をかけていただくようお願いいたします。

交

交通安全を願って



学校の校門下の通学路にパンジーなど色とりどりの花が咲いています。学校近くで電気店を営む長尾良夫様がボランティアで植えて下さったものです。長尾様は五〇年以上、交通安全活動に取り組みされている方で、毎年、新入学児童には手作りの交通安全・事故防止祈願の風車をいただいています。本当にありがとうございます。

先日、校地内への車の乗り入れ時のお願いの文書を出させていただきました。お子さんを送迎する際に、ルールを守って運転して下さる方が多く、お陰様で安全な登下校ができています。今後も、学校周辺の道路を走行する際は最徐行をするなど、安全運転を心掛けていただくようお願いいたします。



安全な毎日を

【お願い】第三校庭の工事が終了しましたが、暗渠を保護するため、第三校庭への車の乗り入れは禁止となります。ご協力をお願いいたします。